

5歳から11歳の方も、
新型コロナワクチン接種を受けられます。

お子様のワクチン接種について 考えましょう!

接種させたい
理由は?

祖父母に
会わせたい、
日常生活を
取り戻したい

子どもに
基礎疾患が
あるので重症化が
心配

感染して
後遺症に
悩んでいる中学生を
知っている

新型コロナワクチン
接種させたいほうがいい?
させないほうがいい?

接種させたくない
理由は?

アレルギーが
あるので
副反応が心配

ワクチンの
効果が疑問、
安全性が不安

子どもは
重症化しないので、
大人の都合で
受けさせたくない

不確かな情報に惑わされず、正しい知識でお子様と一緒に考えましょう。

小児への接種は、強制されるものではありません。

ワクチンについての疑問や不安があるときは、かかりつけ医などにご相談ください。

新型コロナワクチンの

効果

新型コロナワクチンを受けることで、
新型コロナに感染しても症状が出にくくなります。



新型コロナワクチンの

必要性

小児においても中等症や重症例が確認されており、特に基礎疾患を有する等、
重症化するリスクが高い小児には接種の機会を提供することが望ましいとされて
います。また、今後、新たな変異株が流行することも想定されるため、小児を対
象にワクチン接種をすすめることとされました。

新型コロナワクチンの

副反応

子どもが新型コロナワクチンを受けた後は、注射した部分の痛みが一番多く現
れます。疲れた感じや発熱などは、1回目よりも2回目の後の方が多く現れます。
ワクチンを受けた後の症状は、ほとんどが軽症又は中等度であり、安全性に重
大な懸念は認められないと判断されています。

子どもに対する新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、
厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 子ども

検索

ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

